

とっとり退職者連合

第22号 2022年1月1日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

TEL(0857)26-6605

FAX(0857)26-6615

発行人/山田敏明 編集人/西村一秋



地域に根ざした活動を強化し、
誰もが孤立することなく
安心して暮らせる社会を
実現しよう！

鳥取退職者連合
会長 山田敏明



会員のみなさまには、ご家族お揃いで新春をお迎えになられたことお慶び申し上げます。

また、日頃より、鳥取退職者連合の運動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、昨年、一昨年とコロナ禍で始まりコロナ禍で終わった年となり、活動も中止、延期等制限されるとともにストレスの溜まる年となりました。

そのような中で結果として2021年の最大の取り組みとなった「衆議院議員選挙」において、選挙区選挙では惜敗したものの、比例代表で復活を果たした「湯原俊二」さんの当選は、私達を勇気づけるものでありました。

2022年の新しい年はどのような年となるかはわかりませんが、私たち退職者・高齢者をめぐる環境は「年金・医療・介護」等、依然として厳しいことには変わりはありません。

すこしでも「あかるく・楽しく・元気よく」生きていける社会を実現させるため、「現・退一致」の取り組みを基本とし頑張っていきたいと思っております。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、新型コロナウイルス感染の終息が見えない状況のなか、会員のみなさまをはじめご家族のみなさまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のあいさつとします。



今年もよろしく
お祈りいたします

鳥取退職者連合 2022年度役員

役職名	名前	組織名
会長	山田敏明	東部地区協(NTT労組退職者の会)
副会長	宮本秀美	中部地区協(JR西労組退職者の会)
"	赤井堯	西部地区協(JR西労組退職者の会)
事務局長	西村一秋	J P 労組連協退職者の会
幹事	角敏男	NTT労組退職者の会
"	西村典道	J P 労組連協退職者の会
"	伊藤源蔵	自治退
"	板持昶	J R 西労組退職者の会
"	山田泰子	日教組(退女教)
"	秋久正行	日教組(鳥退教)

役職名	名前	組織名
幹事	正木直志	私鉄日ノ丸退職協
"	後藤康夫	UAゼンセンにこやか友の会
"	植木忠二	林退会
"	田中照幸	東部地区協(NTT労組退職者の会)
"	平田義人	中部地区協(自治退)
"	中島ちから	西部地区協(自治退)
会計監査	福田豊	自治退
"	磯江悦志	私鉄日ノ丸退職協
顧問	斎木兵治	J R 西労組退職者の会

あけましておめでとうございます



日本労働組合総連合会鳥取県連合会
(連合鳥取)
会長 田中 穂 (みのる)



新年あけましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合鳥取の運動に対しまして、格別のご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍の影響は多くの働く仲間とその家族を直撃し、雇用と賃金・労働条件が脅かされ続けています。一方で、社会的セーフティネットの脆弱性もより浮き彫りになりました。このような中、コロナ禍の見えない感染リスクと向き合いながら、それぞれの立場で、大変なご苦労・ご奮闘を続けてこられたすべてのみなさまに敬意を表します。

昨年を振り返りますと、10月に施行された「第49回衆議院選挙」において、私たち労働者・生活者の代表である「湯原俊二」さんが、9年ぶりに見事衆議院議員に返り咲きました。この間の、みなさまのお支えに厚く感謝申し

上げます。

退職者連合のみなさまと、医療・介護・年金等、待ったなしの社会保障改革の取り組みに向け、連携し活動を推進してまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は「壬寅(みずのえとら)」。寅年は「成長」や「始まり」の年とされ、大きく時代が動き、成長していくターニングポイントだそうです。今年は、新しい大きな一歩を踏み出し、ポストコロナを見据えた社会変革の起点となる年にしていきたいと思います。

連合鳥取は、一人ひとりをまもり、地域をつなぎ、人権が尊重され、ジェンダー平等と多様性に満ちた社会の構築に向けて果敢にチャレンジし、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、みなで力を合わせ心ひとつに前進していきます。

本年もみなさまのご指導ご協力をお願い申し上げます。

—みなさまのご支援に感謝申し上げます—

— 第49回衆議院議員選挙 —

湯原俊二さん比例代表当選果たす!

バンザイ!

湯原俊二さん (左)

湯原俊二さん

選挙結果/鳥取2区 投票率60.20%

比例当選	湯原 俊二 (立憲民主党)	63,947票	惜敗率 85.2%
当選	赤沢 亮正 (自民党)	75,005票	

—専従役員紹介—



江口真也事務局長



退職者連合担当
吉田正副事務局長
(東部地域協議会事務局長)



河村正之副事務局長



松本善樹副事務局長
(中部地域協議会事務局長)



遠藤史章副事務局長
(西部地域協議会事務局長)

鳥取退職者連合「第29回定期総会」を開催

鳥取退職者連合は、10月1日(金)、国民宿舎水明荘(湯梨浜町)において、「第29回定期総会を開催し、2021年度の活動の総括と会計決算報告ならびに2022年度活動方針を決定した。

赤井堯副会長の開会あいさつの後、松島進代議員(JP 労組連協退職者の会)を議長に選出し、山田敏明会長あいさつ、ご来賓のみなさんから激励のあいさつをいただき、その後、議案に入った。

西村一秋事務局長による経過報告・決算報告・会計監査報告に続き、活動方針(案)・予算(案)・規約改正(案)と書面議決による総会についての規定(案)の提案と、伊藤源蔵役員選考委員長より役員選出(会計監査補充)について提案を受け、代議員のみなさんの満場一致の拍手によりすべての議案が承認された。

続いて、新役員として新会計監査の福田豊さん(自治退)より就任あいさつをいただいた。

その後、宮本秀美副会長が「昨年の28回定期総会は書面議決であったが、第29回定期総会は代議員の出席による総会を開催することができた。衆議院議員選挙鳥取2区での湯原俊二さんの必勝を現退一致の確認で成し遂げよう」との閉会あいさつで総会を終えた。

－出席者－

代議員 26人[定数31人]
 執行部 16人[定数18人]+ 顧問 1人
 傍聴 3人



あいさつする山田会長



松嶋議長

お世話になりました

退任役員 前会計監査 金信正明さん

－ご来賓のみなさま－



写真左より

- 連合鳥取会長 兼
 (一財)鳥取県労働者福祉協議会理事長
 本川 博孝 様
- 中国労働金庫鳥取県営業本部本部長
 西村 裕生 様
- こくみん共済coop 鳥取推進本部長
 松崎 浩哉 様
- 第49回衆議院選挙(連合鳥取推薦) 予定候補者
 湯原 俊二 様



開会あいさつする赤井副会長



西村事務局長 伊藤役員選考委員長 福田さん



閉会あいさつする宮本副会長



※感染症対策
 登壇ごとに
 吉田連合鳥取
 副事務局長に
 マイクの消毒を
 していただいた。



2022年度活動をスタート-「第1回幹事会(2021.12.13)」で決定-

鳥取退職者連合は12月13日(金)、鳥取県労働会館(鳥取市)において、「2022年度第1回幹事会」を開催し、2022年度の具体的活動について協議、確認した。

2022年度スケジュール

第30回定期総会 ○役員選考委員会の設置	①日時 2022年9月30日(金)or 10月3日(月) ②場所 中部を予定 ③参加者 代議員・執行部 ④その他 「全県学習会」「懇親会」を開催する。 ⑤役選委員会構成 NTT労組、JP労組、自治退、退女教から各1人 〈三役から〉山田会長〈オブザーバー〉西村事務局長 各組織は2月末までに委員を選出。委員会を4月頃開催予定。
第26回グラウンド・ゴルフ大会	①日時 2022年秋(10月予定) ②場所 中部地区
2022年度政策・制度(社会保障制度等)の要請行動 ※連合鳥取ならびに各地域協議会と連携して取り組む	□鳥取県に対して ①2021年10月26日要請書提出→12月1日付で回答あり ②ポイントを絞って、1月に「担当部局との意見交換会」を実施予定。 □鳥取市・倉吉市・米子市に対して ③当該の地区協議会が要請書を提出し、回答を受けた後、「意見交換会」を実施する。

組織拡大の取り組み

○「組織拡大委員会」の設置 ※委員会を開催する	①委員構成 委員長／宮本副会長 委員(三役) 山田会長、赤井副会長、西村事務局長 (地区協) 田中事務局長(東部地区協) 平田事務局長(中部地区協) 中島事務局長(西部地区協)
○「個人会員」加入促進 ※問合先／事務局	②現在の個人会員 5人 個人会員の加入範囲 退職者、年金受給者とする。 ＃ 会費 年1,000円/人とする。

ジェンダー平等の取り組み

○「第30回定期総会」で活動方針に明記する。	①日本退職者連合の方針に沿って、「ジェンダー平等」の課題を推進していく。 ②「女性の集い(仮称)」を企画・・・当面、自由な交流の場として位置づける。
------------------------	---

連合鳥取、各地域協議会との連携

○現退一致の活動	①各地区の「メーデー大会」「ピースウォーク」に参加。 ・第93回メーデー大会／2022年4月29日(金・祝) ・ピースウォーク／2022年7月下旬～8月上旬 ②連合鳥取からの参加要請による各種行事に参加。 ・春闘総決起集会など ③選挙については、定期総会の確認により行動していく。
----------	---

その他

- ①2022全国高齢者集会など、従前からの中央・中国ブロック会議に参加する。
- ②タイムリーな情報を届けるため、「とっとり退職者連合」と「速報」を発行していく。

雨の中でも元気いっぱい！！

－「第25回グラウンド・ゴルフ大会」を開催－

前日までの晴天から一転、ぐずつく空模様となった10月6日(水)、お台場公園・多目的広場に総勢156人が集い、2年ぶりの開催となった「第25回グラウンド・ゴルフ大会」を行った。

雲の流れが速く、1ゲームの途中に一時強い雨となり休憩を取ったり、表彰式をスタートする時間帯に雨が降り、本部テントとして使用していた東屋にみんなで入って雨宿りをしたりというハプニングはあったが、それにめげることなく、参加いただいたみなさんは元気いっぱいプレーを楽しんだ。



参加状況

・選手 149人(7組織)

【NTT労組・JP労組・自治退・JR西労組・鳥退教・私鉄日ノ丸・UAゼンセン】

・スタッフ7人【中部地区協議会(以下「中部地区協」)・退女教・連合鳥取】

開会式

主催者を代表して、山田敏明会長が「コロナ禍ではあるが、お互いに注意しながら、久しぶりに会える仲間と楽しもう」とあいさつした。

会場のある北栄町の別本勝美教育長など、多くの来賓のみなさんにもご臨席いただいた。



開会式の様子



ご来賓のみなさま



(写真上段左一右一下段左一右)

北栄町教育長／別本勝美さん
 (一財)鳥取県労働者福祉協議会専務理事／安部泰夫さん
 中国労働金庫鳥取県営業本部本部長／西村裕生さん
 こくみん共済coop鳥取推進本部本部長／松崎浩哉さん
 第49回衆議院選挙立候補者(連合鳥取推薦)／湯原俊二さん
 鳥取県議会議員／伊藤保さん・興治英夫さん
 倉吉市議会議員／福井康夫さん



表彰式 & 試合結果

○団体戦／24チーム(6組織)(120人) ※1チーム5人

	チーム名	合計打数	ホールイン
優勝	私鉄日ノ丸・B	201打	1本
準優勝	情報労連・NTT中部・C	212打	2本
第3位	自治退・県職中部・A	213打	2本



優勝／私鉄日ノ丸・B

○個人戦／(7組織)(149人) 敬称略

	選手名	打数	ホールイン
優勝	佐伯 幸一(情報労連・NTT中部・B)	34打	1本
準優勝	涌島 博志(情報労連・NTT中部・C)	37打	1本
第3位	幸本 久(情報労連・NTT中部・B)	37打	1本
第4位	安永 亨(JP労組・西部・A)	37打	
第5位	田中 龍正(JR西労組・倉吉・A)	38打	1本



写真左から／涌島さん 佐伯さん 幸本さん

○飛び賞他 飛び賞14人(10位ごと)、BB賞、BM賞、ホールインワン賞、特別賞20人(下一桁が「6」の順位の方と、惜しかった7位、最高齢者86才の4人に進呈)

2022年度社会保障制度等に関する要請行動実施

10月26日(火)、鳥取退職連合は3人の役員が鳥取県庁に出向き、山田敏明会長から平井伸治県知事に「2022年度社会保障制度等に関する要請書」を手交した。

山田会長は「鳥取県の社会保障制度等の諸施策への取り組みは高く評価している。コロナ禍の中で、高齢者が安心して暮らし続けるために「社会保障制度」の一層の充実を図ってほしい」と述べ、新型コロナウイルス感染症防止対策について絞って意見交換を行った。懸念される第6波への対応として、①変異株への万全対策、②ワクチンの確保と接種率の向上、③病院・医療機関・福祉施設等への支援を図ること、等について意見を交わした。

平井県知事より「現状では感染拡大を抑え込むことができているが不明な点もある。変異株への迅速な対応とワクチン接種率の向上、検査・医療体制も万全を期して取り組む。高齢者の介護・医療の課題にもしっかり取り組んでいく」との意見表明がされた。

12月1日付で鳥取県から回答があり、1月にポイントを絞って担当部局と「意見交換」を実施することとしている。



左から／吉田正連合鳥取副事務局長
赤井堯鳥取退職者連合副会長
平井伸治鳥取県知事
山田敏明鳥取退職者連合会長
西村一秋 〃 事務局長



意見交換の様子



2022年度社会保障制度等に関する要請

I. 介護保険について <国への働きかけを求める要請>

1. 介護保険について、都道府県・市区町村が協力して次の諸点を国に働きかけること。
(1) 国の「全世代型社会保障制度検討委員会」において被保険者の負担割合が見直しされることとなるが、高齢者の負担が過重となり、必要な医療・介護を控えることにならないよう配慮するよう要望すること。
(2) 介護保険の利用者負担は原則1割を維持すること。
(3) 要介護1・2に対する介護サービスを総合事業に移行しないこと。
(4) 認知症高齢者に起因する損害について、発生を防止する社会的な施策を整えるとともに、家族に過剰な賠償責任を負わせない損害賠償制度を国として整備すること。
(5) 「介護離職ゼロ」を実現する前提として「介護職員離職ゼロ」になる介護関係労働者の抜本的処遇改善を図ること。

II. 医療制度について 「医療介護総合確保促進法に基づく鳥取県計画について」

1. 医療計画・医療提供体制
県民参画のもと透明性をもって、患者の権利と超高齢化社会への対応を両立させることを基本に執行すること。医療・介護連携をめざし、将来予測を踏まえて、人材・資源の適正配置など医療提供体制を合理的に整備すること。
2. 在宅医療・看護体制の整備
高齢者が地域・在宅で暮らし続けることを支えるため、在宅介護と連携した訪問診療・訪問介護などの整備・拡充を図ること。医療介護連携事業の推進と在宅医療支援診療等のバックアップ体制を拡充すること。

III. 新型コロナウイルス感染症防止策について

1. 新型コロナウイルス変異株の感染拡大が予測されており万全の対策をはかること。
2. 病院・医療機関・福祉施設等への支援対策に万全を図ること。
3. 現在過酷な条件下で貢献している医療機関とその労働者に対して適切な支援をすること。
4. 感染拡大を防ぐため、安全性を確認したワクチンの確保とワクチン接種の速やかな接種率向上を図ること。(県の接種率の現状について説明されたい。)
5. コロナ禍の中で、介護サービスの質を低下させないこと。
6. 災害時の避難場所のコロナ感染予防対策で避難場所確保の具体的対策を講じ、避難訓練等を実施すること。
7. コロナ感染者に関する差別・偏見を許さない施策の啓発・教育を徹底すること。

IV. 災害対策について

1. 本年のような大雨による想定外の災害に対し、迅速かつ万全な対応を期すこと。
2. 避難場所開設での避難者への対応を県市町村で連携して図ること。
3. 一級河川のみならず、支流についても最大水量などを今一度確認し、河川整備を推進すること。
4. 風水害等で県下市町村の危険箇所の点検・整備を図ること。
5. 大規模風力発電の建設計画に、環境や健康被害・土砂災害等の危険性を心配している地元の声があり、反対署名活動も行われている。中間山地で豊かで安心して暮らしていける地域づくりを支援する県として、危険な場所への立地の規制、事業主と住民との合意形成を促すことを目的とする条例を制定すること。

V. 地域公共交通の充実について

1. 高齢者や障害者の外出機会の保障とまちの活性化のため、地域公共交通を整備・再編成すること。
2. 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、交通事業者、公安委員会、道路管理者、利用者や労働組合等の代表による協議会を設置し、「地域公共交通網形成計画」を策定すること。また、それに基づく「地域公共交通再編実施計画」の策定による令和2年度「新たな地域交通体系構築支援補助金」を活用した支援策の進捗状況を把握し支援策の拡充すること。
3. 利用者利便の向上のためバリアフリー化とシームレス化を実現すること。このため、警察、交通事業者等と連携して、諸施設のバリアフリー化を進めるとともに、路面整備、乗り継ぎの円滑化を図るため交通結節点を整備すること。また、既存のバリアフリー施設について、高齢化の進展に対応するよう設置基準の見直しを図ること。
4. 移動困難者の対策を図ること。
交通政策基本計画に基づき、買い物や通院・通学など日常生活における移動困難者に対し、地域の特性を考慮した適切な移動手段を確保すること。また、運転免許返納者が日常生活に支障をきたすことがないように、地域の特性を踏まえた対策を推進すること。

VI. 低所得高齢者単身女性の課題解決に向けて

1. 住宅セーフティネット法が改正されたことから、全自治体で住宅確保要配慮者向けの賃貸住宅の登録を増やすこと。
2. 居住の継続が困難である低所得高齢単身女性に対し、優先的に公営住宅等への入居・転居を可能にすること。
3. 入居時の「身元保証人」や「身元引き受け人」など、家族にかわって必要な手助けを行う支援事業を推進すること。
4. 社会的孤立や孤独死の防止対策すること。
高齢者の社会的孤立や孤独死を防止するため、地域社会におけるきめ細かな見守りや支えあいの体制整備を急ぐこと。その場合、地域包括ケアセンターや民生委員、町内会、自治会等をはじめ、ライフライン事業者(電気・ガス・水道等)、民間事業者(郵便配達、新聞配達、宅配ドライバー等)などとの連携による効果的なネットワークを構築すること。
5. 高齢者の消費者被害防止を図ること。
高齢者の消費者被害の防止に向けて情報の収集や提供、被害の相談、啓発や教育など消費者基本法に基づき、消費者行政の推進、関係機関の連携強化を図ること。

VII. 生活困窮者対策について

1. 生活困窮者自立支援法の実効性を高めること。
相談窓口の充実を図り、高齢者の自立支援、就労支援など自立できるようサポート体制を強化すること。
さらに、自立支援に向けて、地域に互助の関係づくりや参加など地域との関係づくりを支援すること。

VIII. 低所得高齢者対策について

1. 低所得高齢者に対する除雪・給付について
低所得高齢者に対し、除雪・暖房を保障する給付を設けること。

IX. ジェンダー平等に関して

1. 男女共同参画基本法に基づく「第5次男女共同参画基本計画」を地域で着実に実施し推進すること。
2. 政策・方針決定など意思決定の場に女性の参画を拡大すること。特に防災に関する方針決定、現場対応について早急に対応すること。

以上

※各地区協議会では、鳥取市、倉吉市、米子市に対する同様の要請(一部地域課題を含む)を、
連合鳥取の各地域協議会と連名で提出している。
今後、回答を得て、意見交換を実施していく予定である。

お近くの地区協活動と一緒に参加しましょう！



東部地区協	中部地区協	西部地区協
主な活動 ※各地区協議会で創意工夫して企画しています		
<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンド・ゴルフ大会 ●学習会・料理教室 ●砂丘一斉清掃 など   	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンド・ゴルフ大会 ●料理教室 ●囲碁・将棋大会 ●陶芸教室 ●芋ほり など    	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンド・ゴルフ大会 ●ブルーベリー狩りなど   

—上記の活動写真は以前、各地区協議会で実施した行事の様子—



鳥取退職者連合より

鳥取退職者連合は、県&各地区協議会の活動を掲載した「とっとり退職者連合」の「速報」を発行しています。発行部数の関係上、すべての会員のみなさまのお手元まで届けることができていません。「連合鳥取」ホームページの「退職者連合からのお知らせ」コーナーにアップしていますのでぜひご覧ください。

ホームページアドレス <https://jtuc-tottori.jp/>

連合鳥取 で検索



QRコードでHPへGo!!

日本退職者連合より

日本退職者連合（略称／退職者連合）は、各種取り組みを実施した際、「ふれあい情報」を発行し、会員のみなさまに活動の趣旨や経過について報告をしています。より多くの会員のみなさま、現職の労働組合役員・組合員のみなさまにも退職者連合の取り組みをご確認いただくため、ホームページを開設されていますのでご紹介します。

ホームページアドレス <http://tr.jtuc-rengo.jp/>

退職者連合 で検索

鳥取県労働者福祉協議会より

第68回 鳥取県
勤労者美術展

ご来場
お待ちしております

会期 2022年1月16日(日) ▶
1月23日(日)
会場 米子市美術館